

寄附金取扱規則

(目的)

第1条 この規則は、定款第37条の規定に基づき公益財団法人リーガル・エイド岡山（以下「この法人」という。）が受領する寄附金に関し、必要な事項を定めるものとする。

(寄附金の種類及び募集)

第2条 この法人が受領する寄附金の種類は次のとおりとする。

- (1) 一般寄附 寄附者が使途を特定せずに寄附した寄附金
 - (2) 特定寄附金 寄附者が寄附の申込に当たり、あらかじめ使途を特定した寄附金
- 2 この規則における寄附金には、金銭のほか金銭以外の財産権を含むものとする。
- 3 この法人は常時、寄附金を募ることができる。

(寄附金の使途)

第3条 一般寄附は、その50%以上を公益目的事業費に、他は管理費に使用するものとする。

- 2 前項について寄附者にこの規則を示し、了解を得るものとする。
- 3 特定寄附金は、全額を寄附者の特定した使途に使用するものとする。

(受領書等の送付)

第4条 寄附金を受領したときは、遅滞なく受領書を寄附者に送付するものとする。

- 2 前項の受領書には、この法人の公益目的事業に関連する寄附金である旨、寄附金額及びその受領年月日を記載するものとする。

(受領の制限)

第5条 寄附金が、次の各号に該当するとき、若しくはそのおそれがあるときは、当該寄附金の受領を辞退しなければならない。

- (1) 法令に抵触するときのほか、この法人の業務遂行上支障があると認められるとき及びこの法人が受け入れるには社会通念上不相当と認められるとき
- (2) 第2条第1項第2号の特定寄附金について、その使途が定款第3条に定める目的の達成に資するものでないとき

(情報公開)

第6条 この法人が受領する寄附金については、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第22条第5項各号に定める事項について、主たる事務所へ備え置き閲覧等の措置を講ずるものとする。

2 寄附者に関する個人情報については、細心の注意をもって情報管理に努めるものとする。

(補則)

第7条 この規則に定めるもののほか、この規則の実施に関し必要な事項があるときは、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

(改廃)

第8条 この規則の改廃は、理事会の議決により行うものとする。

附 則

1. この規則は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項の規定に基づく公益財団法人リーガル・エイド岡山の設立の登記の日から施行する。